



# 北浦っ子

令和3年度学校だより2月号  
2月18日発行  
延岡市立北浦小学校 No16  
文責：校長 甲 斐 憲 一

## 雨にも負けず、寒さにも負けず！

寒い日が続いていますが、北浦っ子は寒さにも負けず、朝からドッジボールを楽しんでいます。元気な声が校庭に響き渡り、私は、子供たちからすごいパワーをもらっています。また、朝の登校では、寒い雨の日にも傘をさして、我慢強く登校する子供たちの姿を見て、たくましさを感じています。子供たちの頑張りや成長を感じながら、学校で仕事ができることをとてもうれしく思います。

気がつけばもう2月の半ばを過ぎ、令和3年度も残りわずかとなりました。マラソンに例えるなら35kmを過ぎ、ラストスパートに入ったところでしょうか。勉強や運動、遊びなど、令和3年度のゴールまで精一杯頑張ってもらいたいと思います。



【頑張って登校する児童】

## 中学校に向けて！

6年生は、中学校の宮崎先生を招き、中学校に向けての心構えなどについてお話をいただきました。

初めは少し聞く姿勢がよくありませんでしたが、宮崎先生の話が進むにつれて、中学校のことがよく分かり、興味深くきちんとした姿勢で聞くようになっていました。小学校と中学校の違いについてや、中学校は、将来の目標のためにとっても大切な期間であること、普段の授業の時は先生たちは優しいけど、部活では厳しいなど、たくさんのお話をいただき、中学校に向けての意識付けとなったようです。

私も今の職業になりたいと思うようになったのも中学生の時期ですし、しっかりと勉強や部活動に取り組めたから、今の自分があるように感じます。6年生も自分の将来のことを見据えて、残りの小学校生活でできることはしっかりとやり、継続して中学校でも頑張ってもらいたいと思います。



【しっかり聞く6年生】



【中学校の宮崎先生】

## 学校保健委員会

5・6年生の児童と保護者の方々を対象に、「みんなで学ぼう！安心・安全なケータイの使い方」というテーマで、学校保健委員会を開催しました。株式会社ドコモCS九州宮崎支店の末岡様によるZoomオンライン講座となりました。

実際にあるトラブルの動画を視聴しながら、直接会わないときのコミュニケーションは、①相手に気持ちが伝わりにくいことを知る ②相手を思いやってやりとりすることが大切 ③困ったときは大人に相談する ということが必要だということ学びました。

今子供たちは、スマホやオンラインゲームで、ネットに触れる機会が増えてきています。ご家庭の方でも、「スマホに振り回されない使い方」として、使う時間や使う場所を決め、決めたルールをきちんと守るよう家族で話し合ってみてほしいと思います。また、ルールを決める際は、同時に「使ってはいけない時間と使ってはいけない場所」も決めるといいと思います。

特にオンラインゲーム等では子供が勝手に課金して、多額の支払いが発生した事例や、家で長時間利用して睡眠不足などで授業に集中できない事例がありますので、ルールをしっかりと決め、それを守って利用する習慣を身につけさせてほしいと思います。

また、小さい子供が落ち着かないと言うことで、スマホを使用させている時を見かけます。WHO（世界保健機関）も子供が過度にスマホを使用することを危惧し、ガイドラインも作っていますが、意外と知らない方も多いのかもしれませんが、1歳児には画面を見せない！2歳から4歳の時は1時間以内にやめさせる！などの内容も記載されています。スマホの使用時間が延びると脳の発達を妨げ、学習能力に影響を及ぼすといわれますし、一つの中毒みたいな状況になる幼児も見受けられます。しっかりと親が正しい情報を持ち、子供に悪影響が出ないようにすることも親の責務だと考えます。様々な研修会をこれから実施していきたいと思いますので、子供たちの健全なる成長を一緒に見守っていきましょう。



【オンラインに参加する5年生】

おめでとう！

全国学校給食甲子園 食育授業奨励賞

私も初めて聞きましたが、この全国学校給食甲子園とは全国の学校給食で提供されている郷土を代表する料理を競大会を通じ、食育を啓発することと、地産地消の奨励を目的として行われています。

今回本校の中川栄養教諭が宮崎県ブロック代表として、本大会に出場し、食育授業奨励賞を受賞いたしました。中川先生は、日頃から食育の授業や展示などを積極的に行っており、地元の食材を積極的に使い、いろいろな献立も考えたりしています。本校の保護者である臨港の鍋田さんの協力を得て、北浦真鯛の味噌汁、空飛ぶ新タマネギと北浦茶のかき揚げ、このはな椎茸のだし醤油和えなどの献立を考え、応募し、第3次審査まで残りました。残念ながら決勝進出までは至りませんでした。食育授業にも積極的に関わったことを評価していただき、食育授業奨励賞を獲得しました。たくさんの栄養教諭・学校栄養職員がいる中でこのような素晴らしい賞をいただくことは、本校にとっても、北浦給食センターにとっても誇りだと思います。今後も子供たちのために、北浦の食材の献立を作ってがんばってほしいと思います。

